

今の秋田に必要な
「スモールコンセッション」に
ついて学ぼう！

あきた公民連携地域プラットフォーム

スモールコンセッションセミナー

参加
無料

あきた公民連携地域プラットフォームでは、公共施設の整備等における公民連携手法の導入促進に向けた取組支援として、セミナーや勉強会を開催しています。

本セミナーでは地域課題の解決に向け、注目を集める「スモールコンセッション」の概要や推進のポイントに加え、自治体による実際の取組事例をご紹介します。皆様の今後の取組の参考として、ぜひご参加ください。

—開催概要—

開催日時

令和8年7月23日(木) 13:30~15:30

開催方式

オンライン開催 (Zoom/13:00入室開始)

参加対象

地方公共団体等職員、民間企業の皆様

身近に活用しきれていない
公共施設はありませんか？
遊休施設を地域の資源に!

プログラム
構成

講演1

「スモールコンセッションの概要と進め方について」

株式会社民間資金等活用事業推進機構

官民連携支援センター 副センター長 野村 直弘 氏

人口減少や財政制約が進む中、地域の公共施設や遊休資産の活用手法として注目される「スモールコンセッション」。本講演では、スモールコンセッションの基本的な考え方や導入の背景をはじめ、推進にあたっての課題や留意すべきポイントについて、実務的な視点から解説します。

講演2

「鋸南町都市交流施設 道の駅保田小学校」

千葉県鋸南町 地域振興課 まちづくり推進室 室長 金木 拓也 氏

廃校となった小学校を活用した「道の駅 保田小学校」。教室は面影を残したまま宿泊施設に生まれ変わり、食堂やカフェでは揚げパンやビン牛乳など懐かしの給食メニューが楽しめます。本施設の事例を通じて、施設整備や運営の経緯、地域活性化に向けた取組みなどを行政担当者の視点からご紹介いただきます。

申込方法

セミナーのお申込みはこちら ➡
締切: 令和8年7月16日(木)

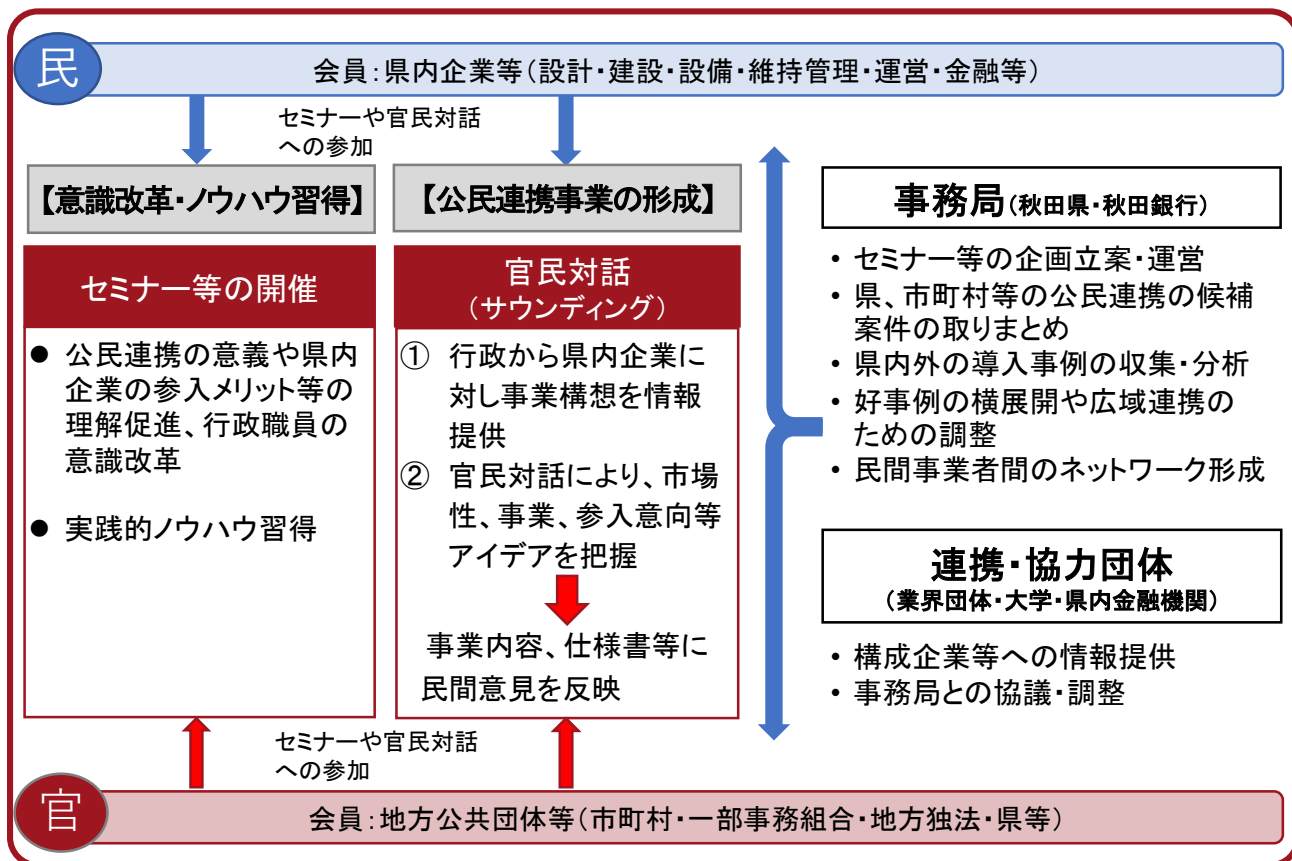


プラットフォーム入会のお申込みはこちら ➡



あきた公民連携地域プラットフォーム

※内閣府・国土交通省の「PPP/PFI地域プラットフォーム協定制度」における「協定プラットフォーム」



【役割】

普及啓発

基礎知識の習得や実践的ノウハウの横展開が図られる場

ネットワーク形成

共通課題の情報を共有する「官×官」、コンソーシアム組成につながる異業種間の「民×民」、お互いを知る「官×民」のネットワークを構築する場

官民対話

PPP/PFI導入の可能性を考える場（サウンディング実施支援）

情報共有

成功体験を共有し成果を還元して、次の展開につなげる場

【会員】136団体・個人（令和8年6月23日現在/随時受付）

秋田県、県内25市町村、14連携・協力団体、5一部事務組合、91県内企業・団体等

【連携・協力団体】

秋田県商工会議所連合会、秋田県商工会連合会、秋田県中小企業団体中央会、一般社団法人秋田県銀行協会、一般社団法人秋田県建設業協会、一般社団法人秋田県建築士事務所協会、一般社団法人秋田県ビルメンテナンス協会、国立大学法人秋田大学、公立大学法人秋田県立大学、公立大学法人国際教養大学、公立大学法人秋田公立美術大学、株式会社北都銀行、秋田信用金庫、羽後信用金庫（会員の内数）

【プラットフォーム事務局・お問合せ先】

秋田県 総務部行政経営課
（担当：幸坂）

TEL：018-860-1053

E-mail：gyousei@pref.akita.lg.jp

株式会社秋田銀行 地域価値共創部
（担当：小原）

TEL：018-863-1212

E-mail：abk883-11@akita-bank.co.jp